

レジメン名称	1コース	催吐性リスク
mFFX	14日間	高度催吐性リスク

薬剤		用量	用法	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	
アプレピタント125mg		1cp	1×化学療法60～90分前	●														
アプレピタント80mg		1cp	1×朝		●	●												
デキサメタゾン		8mg	1×朝 or 2×朝昼		●	●	●	○	嘔気によって5日目まで内服も可									
滴下順	薬剤	用量	ルート	投与時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
1	パロノセトロン デキサメタゾン	0.75mg/50mL 9.9mg	メイン	15分	●													
2	オキサリプラチン 5%ブドウ糖	85mg/m ² 250mL	メイン	2時間	●													
3	イリノテカン 生理食塩液	150mg/m ² 250mL	側管	1時間30分	●													
	レボホリナート 生理食塩液	200mg/m ² 250mL	メイン	2時間	●													
4	フルオロウラシル 生理食塩液	2400mg/m ² 適宜調節	メイン	46時間	●	→												